



初めての絵本
をきっかけに



赤ちゃんが
心安らぐ楽しい
ひとときを



この中から
2冊

ブックスタートの日程

1	18年 8月11日 日
2	18年 9月15日 日
3	18年 11月10日 日
4	18年 12月15日 日
5	19年 2月 2日 日
6	19年 3月23日 日

時間：13時から15時
場所：赤池コスモス保健センター健診会場

※ 4～5か月健診でお渡しできなかった人には7～8か月健診時にお渡します。
福智町教育委員会 公民館兼社会体育課 ☎ 28-2046



絵本を読む会
「ぶらんこ」
のみなさん

左から近藤佳月子さん・土居美穂子さん・岸谷元美さん・田鹿富士子さん・岡尾千恵子さん

特定の個人や団体の宣伝・営利・政治活動が目的ではありません
ブックスタートは、ブックスタートの理念と目的を共有しているみんなの運動です。

地域内の連携のもとに市区町村単位で行われます
絵本が入ったバックを手渡すときには「赤ちゃん」と絵本を開く時間の喜びや大切さ「地域が子育てを応援していること」などのメッセージを、顔を見合わせて丁寧に伝えます。そのことで、手渡す絵本が家庭での絵本の時間をつくる具体的なきっかけになります。

地域に生まれたすべての赤ちゃんに保護者が対象です
赤ちゃんに負担をかけたり、保護者にプレッシャーを与えたりするような、早期教育の運動ではありません。
赤ちゃんが絵本を介して向き合うひとときを応援します

ブックスタートは、実施するうえで大切な5つのポイントがあります。
赤ちゃんが絵本を介して向き合うひとときを応援します
赤ちゃんが絵本を介して向き合うひとときを応援します
赤ちゃんが絵本を介して向き合うひとときを応援します

ブックスタート事業 はじまります。
ブックスタートは、1992年に英国パーミングムではじめられた事業です。地域に生まれたすべての赤ちゃんに保護者を対象に、0歳児健診などの機会に絵本を入ったブックスタートバックをメッセージとともに手渡します。本を通して赤ちゃんが楽しいひとときを分かち合うこと（Share books with your baby）を応援する運動で、日本では2000年の「子ども読書年」をきっかけに紹介されました。現在では全国562の自治体、福岡県では36の自治体（平成18年5月31日現在）で取り組まれています。旧3町で行われていたこの事業を継続し、福智町では、絵本を読む会「ぶらんこ」のみなさんのボランティア協力によって、8月11日頃から始まる4～5か月児健診時にすべての赤ちゃんを対象に行います。まだ、字を読むことも理解することもできない赤ちゃんですが、絵本を開くと絵を見つめたり、リズムある言葉に耳を傾けたりと赤ちゃんの絵本の楽しみ方で豊かな表情を見せてくれます。健診終了後、実際に赤ちゃんのかわいい反応とともに絵本を開く楽しさを体験していただき、その際に2冊の絵本とアドバイス集をバックに入れて一人ひとりに手渡します。赤ちゃんが心安らぐ楽しいひとときを作る具体的なきっかけとして、ブックスタートの絵本をぜひ取り入れてみてください。